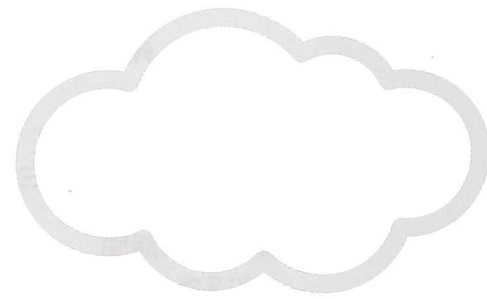


総合



概況

緊急事態宣言下の中で深刻な景気停滞、7期連続マイナス

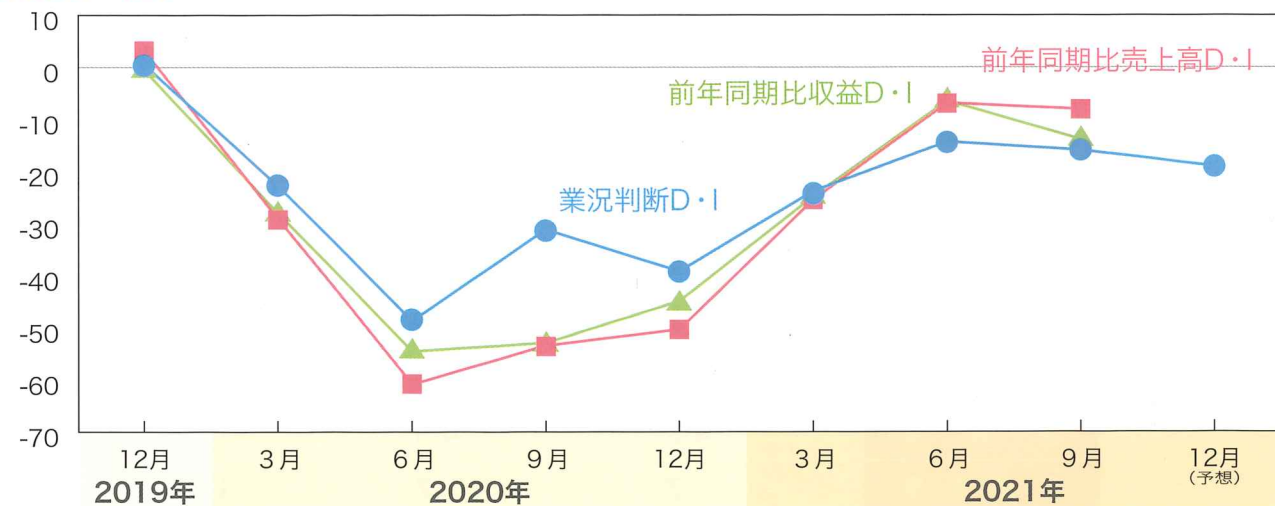
今期の業況判断指数(D・I値)は、△15.9と前期(4月~6月)より1.6ポイントの小幅悪化となり、前期にやや回復傾向にありましたが、期間中の緊急事態宣言の影響を受けました。運輸・農業でやや改善に止まり、他の業種は全て悪化し、冴えない状況が継続しました。主要指標(売上高D・I 収益D・I)もマイナス幅が拡大しました。

	前年同期	前期	今期	見通し
業況D・I	△31.2	△14.3	△15.9	△19.0
売上高D・I	△53.4	△6.8	△8.0	-
収益D・I	△52.9	△6.4	△13.8	-

来期の見通しについて

製造・運輸業で下降を見込み、その他の業種では若干のバラツキが見られるものの現状維持を予想しており、比較的低調な業況の見通しです。

主要指標の推移



前期比D・Iの推移

○販売価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	0.0	4.4	8.7	△4.4
卸売	14.3	14.3	21.4	14.3
小売	7.3	3.6	5.5	1.8
サービス	0.0	△6.7	3.3	-
建設	9.3	14.0	16.3	18.6
不動産	-	△14.3	14.3	14.3
運輸	△11.8	5.9	5.9	△5.9
農業	11.1	△18.5	△14.8	△22.2

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

○仕入価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	4.3	43.5	34.8	30.4
卸売	21.4	28.6	50.0	42.9
小売	7.2	14.6	16.4	16.4
サービス	0.0	3.3	10.0	0.0
建設	14.0	30.2	41.9	32.6
不動産	-	-	14.3	14.3
運輸	△23.6	58.8	47.0	0.0
農業	11.1	7.4	18.5	14.8

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

○人手過不足D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△4.4	△39.1	△39.2	△47.8
卸売	△14.3	△14.3	△28.6	△28.6
小売	△16.4	△25.5	△25.5	△25.5
サービス	△23.3	△16.7	△16.7	△16.7
建設	△37.2	△32.6	△39.5	△34.9
不動産	△14.3	△14.3	-	14.3
運輸	△47.0	△52.9	△52.9	△47.1
農業	-	-	-	-

○残業時間D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△8.7	0.0	△13.1	△8.7
卸売	△14.3	7.1	14.3	7.1
小売	△9.1	△9.1	△9.1	△5.5
サービス	△3.3	0.0	△6.7	△6.7
建設	△7.0	11.7	11.6	6.9
不動産	0.0	-	△14.3	△14.3
運輸	△11.7	0.0	5.9	△5.9
農業	-	-	-	-

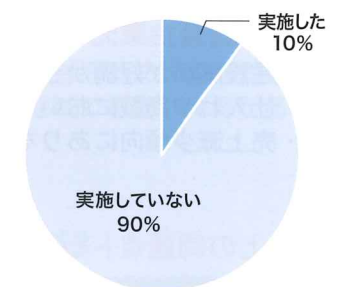
○借入金の動き・難易度

	借入金の実施		民間金融機関からの借入難易度			
	した	ある	容易	変わらない	難しい	該当なし
製造	-	8.7	13.0	43.5	17.4	26.1
卸売	14.3	7.1	28.6	64.3	-	7.1
小売	18.2	12.7	1.8	72.7	7.3	18.2
サービス	10.0	6.7	6.7	76.7	3.3	13.3
建設	20.9	16.3	18.6	72.1	-	9.3
不動産	-	14.3	14.3	71.4	-	14.3
運輸	17.6	23.5	17.6	70.6	5.9	5.9

○設備投資の動き

	前年同期	前期	今期	実施予定
製造	17.4	17.4	26.1	17.4
卸売	7.1	7.1	7.1	7.1
小売	10.9	5.5	9.1	5.5
サービス	6.7	13.3	6.7	6.7
建設	7.0	7.0	4.7	7.0
不動産	-	-	-	-
運輸	29.4	17.6	11.8	17.6
農業	3.7	7.4	11.1	-

2021年7月~9月期 設備投資



今後3ヶ月以内 設備投資計画

